平成27年度事務事業評価シート	該当事業（評価対象外事業は基本情報のみ記載）		
	一般事務	公共建設事業	評価対象外事業

事務事業名	(国保)運営協議会事業
予算科目	1 款　3 項　1 目
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 保健・医療の充実
所管課情報	担当課：　保険年金課　電話番号（内線）：　545
記入者情報	所属長：　米湊 誠二　担当責任者：　河合 浩二
事業の性格	法定事務
実施期間	【開始年度】 平成　18 年度　【開始年度】設定なし
事業の対象	国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する運営協議会
根拠法令等	国民健康保険法第11条
事業の目的	国民健康保険事業の適正な運営を図るためには、国民健康保険の被保険者、療養担当者、市の一般住民等の利害を調整して、その運営が円滑に行われるようにする必要がある。このような趣旨から市の必置機関として設置される。
事業の内容	国民健康保険運営協議会は、被保険者を代表する委員4人、保険医又は保険薬剤師を代表する委員4人、公益を代表する委員4人、被保険者保険等保険者を代表する委員4人以内で国保事業の運営に関する重要事項を審議する。
改善策の具体的取り組み（当初）	事前に資料を配布し、国保を取り巻く環境等についても説明し、各委員の理解を得ることができた。
改善策の具体的取り組み	

事業費及び財源内訳

項目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	168	323	165	171
	人件費	1,591	1,608	1,608	1,608
	合計	0	1,931	1,773	1,779
人件費内訳	人工数	0.20	0.20	0.20	0.20
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,590	1,608	1,608	1,608
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	119	323	0	0
	一般財源	1,640	1,608	1,773	1,779

事業活動の実績（活動指標）

項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
開催回数	回	1	2	1	1
委員数	人	14	14	14	14

向こう5年間の直接事業費の推移

年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	320	320	320	320	320	1,600

成果指標				
成果指標	開催回数			
指標設定の考え方	国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するものであり、必要に応じて開催するため開催回数を指標とする。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標29年度
目　標	2	2	2	2
実　績	1	1	0	0

自己評価				
自己評価（担当責任者）	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	市民の方にご負担いただく国保税の税率を決定する機会であることから、各指標の決定には過去のデータのほか、現在、行われている治療等の分析結果を加味する必要がある。			

一次評価				
一次評価（所属長）	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	H27、本市に多いC型肝炎治療の新薬が認可され、想定以上の医療費が必要となり、前年度に引き続いて国民健康保険税の引き上げとなった。委員には月3回発行の新聞「国保新聞」を送付し、国民健康保険に関する情報や知識の習得の機会を持って、協議会への参加を実施している。本協議会は、税務課と連携をもってすすめていかなければならない。			

二次評価	
二次評価（所属部長）	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申	
外部評価 （行政評価委員会）	

経営者会議の最終判断	
事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	